

ふれる・感じる・考える『こども図書館』

～ 心のバリアフリーの素地を育む ～



学校法人福島学院 福島学院大学認定こども園

令和3年度10月 “こども図書館” オープン

【施設内に多くの絵本】



表紙が前面に向いているので
子どもたちも興味津々！

【絵本の世界にじっくり浸る時間】



落ち着いた雰囲気の中で
じっくりと絵本の世界に浸れます。

【本園蔵書（寄贈蔵書・原書を含む）は現在約600冊】

こども図書館設置の目的・理念

【生涯にわたる人格形成の基礎】

豊かな感性と心、知的好奇心を育む

【教育・保育の充実】

様々な絵本に日常的に親しむ機会

【地域子育て支援の拠点】

親子で絵本とふれあえる場の提供

【実感を伴った学びの場を提供】

学生による園児への読み聞かせの実施



与えられるのではなく “自ら” 絵本を選ぶ

「この本おもしろい！」



お家で見たいな

その絵本貸し出せます！



学生サポーターの
大学生が対応してくれます。

毎週『火曜日・木曜日』14:00から17:00まで貸出ししています。

教育・保育時間も積極的に利用しています

『目で見て』『自分で選んで』『絵本を読む・眺める』

日常的にこども図書館を利用する中で自然な形で絵本にふれることができます。

この次はどうなるの？



カタカナ読めるから私読むよ♪



もう一回最初から読んでみる！



福島学院大学の学生による読み聞かせ時間も

学生による読み聞かせも実施しています。子どもたちのリクエストの声や、拍手が巻き起こることもあります。



～異年齢交流も盛んに行っており**子どもたちの豊かな経験**に繋がります～

絵本にふれる・読むから“表現活動”へ

【絵本を題材とした作品展から発表会への継続活動】

読み聞かせ

絵本を題材にした**作品展**

創作劇を披露した**発表会**

園児一人一人に
絵本のプレゼント



～出会った絵本は子どもたちの

“たからもの”

に～

こども図書館利用者の声



はじめて見る絵本がいっぱいあるね。

この前借りた絵本がここにあった！
宝物を探しているみたいだね！

この絵本大好きなんだ。この前、寝る前にママに読んでもらったの。

毎日通園する、身近な場所にたくさんの絵本があることはとても良いことだと思っています。夢のような場所ですね。

他の保護者の方と顔を合わせる機会にもなり、こども図書館を通して交流を持つことが出来ました。

仕事帰りに気軽に借りることが出来て助かります。



令和4年度事業内容

(1) **絵本に親しむ**機会の拡充

(2) 絵本を通じた**豊かな感性や心**

表現力の基礎育成

(3) こども図書館での

様々な人とのふれあいや**読み聞かせ**の実施

(4) **障害**や**様々な文化**や**価値観**を含む**絵本の選書**



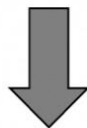
共生社会を目指す教育・保育

【令和4年度重要課題】

誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、
多様なあり方を認め合える社会の実現



“こども図書館を活用”



発達段階に応じて小学校以降の学校教育につながる
共生社会の形成に向けた素地づくりを目指す。

絵本を通し “共生社会の形成” に向けた素地育成

絵本を**“読む”**場所だけでなく

多様な文化・価値観に**“ふれる”**場所に。

他国の文化・障害者・高齢者・性や男女に関する認識

ふれることで

豊かな感性や心、表現力の育成に努め、共生社会の理解

「心のバリアフリー」の素地を育む



多様な絵本の増加

～実際に“見てふれる”絵本を増やします～

社会の多様性にふれる機会

(違いや個性・障がい・ハンディキャップ等)

グローバル社会にふれる機会

(異国文化・人種・言語・国際理解等)

ユニバーサルデザインにふれる機会

(点字絵本・色覚バリアフリー絵本等)

地元福島の良さにふれる機会

(福島出身作家作品・福島題材の絵本等)



点字付き絵本（ユニバーサルデザイン絵本）



郷土民芸品や伝統にふれる絵本

絵本を増やす以外にも . . .

『与える』『教え込む』のではなく

ふれる・感じる・考える 経験となるように。

「てぶくろ」

読み聞かせによる交流

ハンディキャップを持つ方によるユニバーサルデザイン絵本を使用した読み聞かせや、言語の違う海外出身者による海外版絵本の読み聞かせ実施なども予定しています。

(多様性・グローバル社会)



～ウクライナ民話～

～ こども図書館で育む心のバリアフリー ～



学校法人福島学院 福島学院大学認定こども園